



# 創造

## 感染防止対策と教育活動の推進・両立



毎年恒例の持久走大会。今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため、規模を縮小し、学年別の記録会として実施することになりました。従来の河川沿いのコースが水害により使用できないこと、その代替案として設けた多目的交流グラウンドでの活動を、昨今の状況を踏まえ自粛すべきと判断したことが主な理由です。記録会は、現在の運動場の広さに応じ、各学年の児童を少人数グループに分けて走らせたり、事前事後の健康観察を入念に行ったりなど、感染防止対策を講じたうえで実施します。

以上のことから、すべての人の安全を優先し、保護者の皆様の応援は控えさせていただくことにしました。楽しみにしておられたご家族の皆様には、大変申し訳ありませんが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

先日、新聞紙にくるんだ花を大事そうに持って登校してきた一年生の女子児童がいました。気になって声をかけてみたところ、次のことが分かりました。花の名は、「ゴテチャ」。お母さんと一緒に育てたそうです。佐敷小の花壇が泥水で浸かってしまったので、家で花を育てて教室を花で飾りたいとの思いが膨らみ、花づくりに至ったというものでした。

その健気な姿に胸を打たれたある朝の出来事でした。



## 「朝食(味噌汁)作るうデー」パート2



前回、「朝食(味噌汁)作るうデー」の取組について掲載したところ大きな反響がありました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため「ステイホーム」が叫ばれる中、この取組は家庭での過ごし方に一石を投じることができたようです。今回は、前号で掲載できなかった学年の感想を紹介します。

### 【児童の声】

【1年生】  
 ほうちようをつかうのがむずかしかったです。火のちかくにいますとすこしこわかったです。あじみしたら、あたたかくておいしかったです。

【3年生】  
 赤・黄・緑を使った朝ごはんを作るのは大へんでしたが、自分で作ったごはんはおいしかったです。

【6年生】  
 朝食を作るのは大変でした。朝から味噌汁を作るのに、米しか食べられない。食材を考えたので、お母さんに感謝です。

### 【ご家族の声】

子どもの好きな具材で作ろうと決め、具材のカットもすべてお願いしました。「こわい」「むずかしい」と言っていました。一口大にうまく切れていたと思います。美味しくできたので2杯もおかわりして食べてくれました。

普段は食べるだけですが、自分で料理をしたことで大変さもわかったようです。食べる人の感想を聞きながら嬉しそうにおかわりしていました。平日の忙しい朝にバランスの取れた朝食を作りたいです。

具だくさんの味噌汁で、玉ねぎの甘味と煮干しの出汁がよく出ていて美味しかったです。大根の根も葉も使っていて、無駄なく利用できているのもポイントですね！



食でつながる家族の強い絆に、ほのぼのとした気持ちになりました。



## 各担当者の思い



今回は、子どもたちだけでなく、私たち教職員が本来の業務に集中できるようにサポートをしてくださっている3人のスタッフの声をお届けします。

佐敷小の子どもたちは、大変素直で挨拶が上手です。毎日昼休みに花の水替えにくるやさしい子もいます。コロナの影響がない頃は、楽しげな歌声が聴こえてきたり、童謡のメロディに合わせてボールで遊んだりしている子どもの姿を見ることができ、とても癒されました。

私は「先生方を通して子どもたちの役に立ちたい」との思いで仕事をしています。業務内容は、授業で使用する教材や家庭配付文書等の印刷・仕分け、教材や資料の整理、統計情報のデータ入力、名簿の作成補助、小テストの採点補助、電話対応等です。コロナや水害等、大変な中でも子どもたちは、できることを一生懸命頑張っています。そんな子どもたちの素敵な笑顔がこれからもたくさん見られるように私も頑張ります。スクールサポートスタッフ(事務補助担当) 石田 美智代



熊本豪雨災害後の8月末に着任しました。業務上、直接子どもたちとかかわる場面は少ないのですが、授業中や休み時間に聞こえてくる子どもたちのはつらつとした声にいつも元気をもらいながら仕事をしています。

先日、新型コロナウイルスの感染源が、手洗い場の蛇口やドアノブだったというニュースがありました。学校という大勢の人たちが過ごす場所で、共有部分からの感染を防ぐために、今自分にできることを精一杯やっています。現在もいろいろな制限があり、子どもたちも窮屈な思いをしているかもしれません。でも、佐敷小の子どもたちはとても元気です。約束を守り、素直に、柔軟にお互い協力してこの困難を乗り越えようとしてくれています。そんな子どもたちが、安心して学校生活が送れるように環境整備に努めていきます。スクールサポートスタッフ(保健・衛生業務補助担当) 山口 和代

毎日、子どもたちの元気な明るい声に囲まれ、その声に活力をもらいながら仕事をしています。主な業務内容は、給食管理、環境整備、事務補助、接遇関係です。その中でも、環境整備には特に力を入れています。佐敷小学校には、連日たくさんのお客様がいらっしゃいます。駐車場から真っ先に目に入る花壇やプランターの花々を見て、清々しい気持ちになっていただきたい。何よりも、災害に負けず頑張っている子どもたちの心を少しでも癒したいという思いで取り組んでいます。花壇で作業をしていると、子どもたちが近寄ってきて、「花がきれい!」とか「この花の名前は何か?」と声をかけてくれます。やりがいを感じる瞬間です。

大変なことがいろいろあった1年でしたが、子どもたちや先生方、そして来校される皆様が気持ちよく過ごせるような環境をつくっていけるよう、より一層努力していきます。日本に伝わるおもてなしの心で頑張ります。校務員(環境整備業務担当) 蓑田 尚子

